

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		職員研修事業		課名	人事課	事業No.	36
主要区分		主	記号	会計	一般会計	事業区分	継続
戦略計画				開始	政策	実施区分	終了
分野別計画							
法令・例規等							
事業目的		対象	職員				
		意図	飯田市の職員として求められる知識や能力の養成				

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)														
	<p>平成30年度に策定した飯田市人財育成基本方針に則り、目指す職場・目指す職員像を実現するための職員研修を推進しました。</p> <p>7月豪雨や新型コロナウイルス感染症の影響に伴う研修の延期や中止といった事態が生じましたが、感染症対策の徹底、内容変更や日程短縮などを柔軟に取り入れ、特に新規採用職員のフォローアップに努めるべく可能な限り研修を行いました。</p> <p>オンライン形式での集合研修の実施や、電子研修システムを用いて公務員倫理研修を外部委託せず行うなど、ウィズコロナや行財政改革を見据えた研修のあり方を模索しました。</p>		新規採用職員研修(自動車安全運転研修)	310	現任係長研修、課長補佐研修、人事評価者研修	226	新任課長、管理職研修	0	接遇研修	99	キャリアデザイン研修、女性キャリアデザイン研修	0	政策形成研修	0	ワークライフバランス研修、コンプライアンス研修	8	自主提案研修	60	中央省庁等長期派遣研修	10,371	その他の経費

  

活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	参加職員数(新規採用職員)	人	300	450	300	437	300	376	300	295
	参加職員数(階層別研修)	人	300	310	300	544	300	296	300	72
	参加職員数(選択研修)	人	1,000	609	1,000	677	1,000	807	1,000	1,336

  

2年度決算(千円)	予算額		18,618	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		11,613							
	財源の状況	国庫支出金	0							
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	0							
一般財源		11,613								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	10	11	1	18,618	11,613	職員研修費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		新規採用職員をはじめとした職場の人材育成について、本人やプリセプター等の現場任せではなく「チーム」として課全体で行っていく意識の醸成をさらに推進させるとともに、コロナ禍にあっても気持ちよく働ける職場の雰囲気づくりを推進し、職員の資質向上を図っていく必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		新型コロナウイルス感染症の対策を講じつつ、必要な研修を適切に実施していく必要があります。特に、昨年度からのコロナ禍の影響を受けている新規採用職員の十分なフォローアップに努めます。							
次年度に向けての取り組み		全ての研修について、感染症対策の徹底、オンライン形式研修の本格的導入などの観点から内容を再検証し、新規採用職員や昨年度研修に参加できなかった職員のフォローを図ります。あわせて、研修内製化の推進、効率的な研修内容とするための講師の変更やプログラム圧縮検討など、研修のコストパフォーマンスを図るため不断の見直しを行います。							